原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/11/02号

マーケットエッジ株式会社 小菅努

取引所株価指数証拠金取引 くりっく株365



【現状確認】



（出所）LSEGよりマーケットエッジ作成

1ヵ月半ぶりの高値更新

NY原油先物相場は、1バレル＝104ドル台前半まで上昇し、9月16日以来の高値を更新した。中東情勢に対する警戒感が強く、押し目買い優勢の展開が続いた。週前半は、サウジアラビア、パキスタン、トルコの安全保障当局者がイラン入りし、イラン当局者と協議を行うなど、各国が中東情勢の緊張緩和に向けた取り組みを強化したことで、緊張緩和期待から調整売りが膨らんだ。米国とイランの停戦協議を仲介するカタール当局者もイラン入りした。また、バンス米副大統領がイランの最高安全保障委員会レザイ事務局長に書簡を送付したとの報道も、上値を圧迫した。

しかし、イエメン武装組織フーシ派はサウジアラビアの石油関連施設に対する攻撃を繰り返しており、ホルムズ海峡ではタンカーへの攻撃も報告されている。このため、売買が交錯しながらも、最終的には上値を切り上げる展開になった。11月3日に米中間選挙を控える中、選挙後に米軍がイランに対する大規模攻撃に踏み切る可能性が警戒されたことも、原油相場にはポジティブだった。

米エネルギー情報局（EIA）発表の米石油在庫（10月23日時点）は、原油が前週比189万バレル減、ガソリンが387万バレル増、石油精製品が146万バレル減となった。

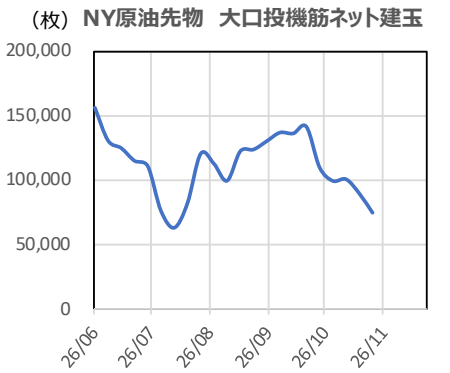
本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【展望】

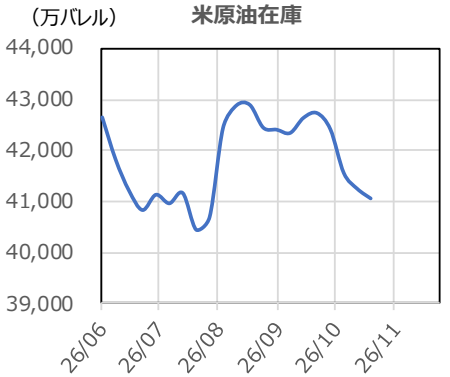
中東情勢の緊迫続くと堅調、米中間選挙の影響に注意

中東情勢の緊張状態が維持されると、供給不安から上値追いの展開が続きやすい。イエメン武装組織フーシ派のサウジアラビアに対する攻撃が続いているが、原油供給に実害が生じると、上昇ペースが加速する可能性がある。また、ホルムズ海峡でタンカーへの攻撃、機雷への接触といった動きが報告された際にも、買いが膨らみやすい。9月高値106.75ドル突破を試す見通しだ。



（出所）CFTCよりマーケットエッジ作成

11月3日の米中間選挙の影響にも注意が必要だ。トランプ米大統領は中間選挙後にイランに対する攻撃に踏み切る可能性を繰り返し表明している。実際に米国とイランの大規模な軍事衝突が発生するとの見方が強まると、原油高が加速する可能性がある。ただし、議会で民主党が議席を大幅に伸ばし、軍事行動の継続に制約が加わるとの見方が強まると、逆に調整売りが膨らむ可能性もある。中間選挙がどのような結果になるのか、それが中東の地政学環境にどのような影響を及ぼすのかは不確実性が大きいため、原油相場の値動きを不安定化させる可能性がある。



（出所）EIAよりマーケットエッジ作成

一方、中東情勢の緊張緩和を目指す外交的な取り組みも強化されている。カタールの仲介で米国とイランの停戦協議再開の見通しが立つと、100ドル割れを試す可能性も十分にある。現状では、米国とイランの間に目立った歩み寄りはみられないが、中東情勢は流動的であり、ここ数日で各国の動きが活発化していることは確認されている。突然、緊張緩和期待が高まる可能性も想定しておく必要がある。中東情勢の変化に対して、柔軟な対応が求められる。



（出所）Baker Hughesよりマーケットエッジ作成

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社 （Marketedge Co., Ltd.）
【所在地】 〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21　BIZ SMART 茅場町 321号
【URL】 https://www.marketedge.co.jp/
【電話】 TEL：03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール
1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報はツイッターで

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.